

長泉寺だより



真言宗  
御室派 薬園山長泉寺

〒700-0807  
岡山市北区南方3丁目10番40号  
TEL(086)223-7450  
FAX(086)221-0302  
振込 岡山 01250-6-6418  
ホームページ: www.chosenji.net

第 320 号

今月、戦後の本堂再建から六十年を迎える。いよいよ記念の大法会が始まる。当山にとっては、令和という新時代における最初の大事業だ。

昭和の時代、敗戦した我が国は、「自由」という西洋由来の価値を導入し、社会は「家」を中心とするものから「個人」を尊重するものへと変化が求められた。言い換れば、家族主義社会の中でいかに個人の自由を獲得するか?という挑戦の時代だったと言える。

一方、平成はどうだったか。核家族、独居老人、永代供養……。昭和の時代にあつた「家を護る」という価値は、ついになくなつたのかもしれない。「個人」が「家」を追い越し、個人主義社会が確

固たるものとなつたのが平成であろう。そのような時代社会の中で、果たして令和は、どのように人々を幸福に導くか?

曼茶羅

ひともし

多様性と普遍性に満ち溢れる  
曼茶羅こそ、新時代のロールモ  
デルである。来る未来に期待し  
たい。(龍)

であり、素晴らしい普遍なのだ。  
る。素晴らしい多様

性を余すことなく存  
分に發揮していると  
同時に、それぞれが  
共通する秩序を以つ  
て見事に調和してい

今般の大法会の中日に行うのは「大曼茶羅供」。当宗最尊の大法会である。この曼茶羅にこそ、そのあるべき姿がすべからく説かれていく。そこに描かれるたくさんの佛菩薩た

ちは、それぞれの個

本尊薬師如来像御開扉 奉修萬燈萬華供養

長泉寺中興60周年記念大法会

令和元年5月3日(金)開白~8日(水)結願

中日5月5日 大曼茶羅供/稚児入練供養/記念祝賀会

中国洛陽市白馬寺方丈印樂師ご来賓



## 白馬寺方丈

### 印 樂 師 ご 来 山

## 白馬寺 そのご好誼深し

### 名 誉 住 職 光 研

訪れた。とりわけ洛陽は白馬寺、龍門大佛は友好都市の絆もあって深い法縁に恵まれた。

中国最古の寺院、洛陽市白馬寺の方丈（管長職）印楽師が、当山中興六十周年記念大法会中日（5月5日）に御来賓され、当山御本尊前で「偈頌」を奉唱されます。

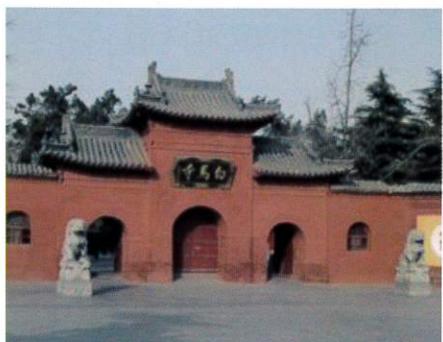
当山は、先代の光研名誉住職の時代より白馬寺様と友好交流を持ち、日中の平和促進、文化交流事業を継続してきました。

初めて洛陽・白馬寺に参拝した一九八一年の秋、海法老師の眸はあかくはれあがっていた。「十年動乱」といわれる文化大革命の嵐をかいくぐってきた直後で、感慨一方ならぬものがあつた。寺内は畠となつて耕され、朱雀がわがもの顔で歩いていた。

岡山県日中仏教文化交流会は華山恵光老師（岡山市国清寺）のきもりいで誕れ、中国に幾度も



写真右：白馬寺方丈印楽師（平成27年ご来山時）



白馬寺山門

とであった。

また白馬寺から玉佛「釈迦」像が長泉寺にとどけられた。玉佛といえば上海玉佛寺が有名であるが、まさかこれが長泉寺に届けられるとは。これが現在、永代供養「樂陽廟」のご本尊にまつられようとは、と二重の驚きである。



樂陽廟本尊玉佛釈迦如來像



白須賀觀音像と牡丹障壁画

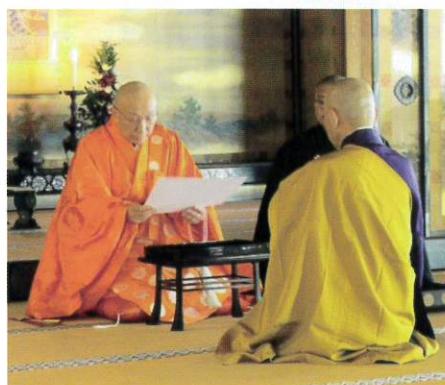
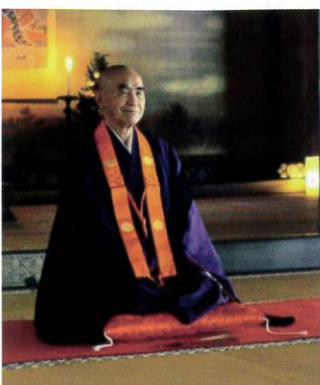
また梵鐘が請來出来たのは一九八九年。白馬寺に要請され、洛陽市美術館の工芸部が鋳造し、飛行機で運ばれた。美術館の王綉館長が直々に長泉寺の式典に参列された。

王綉女史は牡丹花画の第一人者で、国際的にも知られる。長泉寺に修築なつた觀音堂の障壁画に洛陽牡丹天下申たる作品を届けられた。

長泉寺に特化してもいけないが洛陽—岡山の交流は深いものがある。ほぼ四十年に亘る歩みであれば感慨ひとしお。今後も好誼更に増すことであろう。大いなる期待を寄せるものである。

## 光研名誉住職が権大僧正に

三月二十九日、總本山仁和寺に於いて「僧階昇補親授式」が行われ、当山光研名誉住職が、仁和寺門跡瀬川大秀大僧正猊下より「権大僧正」の任を拝受けました。



## いのちの泉コンサート♪

うど満開だつたり、会いたかつた久しぶりの方が来て下さつたり、いろんな要素が組み合わさつて、会場は「平和」で溢れているような雰囲気でした。

帰りの際、来て下さつた皆さんが笑顔で、当コンサートの大成功を物語つっていました。

今年で結成四年目を迎えたナーガ。すっかりステキな合唱団になりました。新しいメンバーも隨時募集していますので、ご興味のある方はぜひ一緒に歌いましょう。



長泉寺合唱団 Coro Naga (ナーロ・ナーガ) が、初めて自主企画した「いのちの泉コンサート」が四月七日、当山本堂瑠璃光殿で行われました。

会場は満員、八十名を超す方にお越しいただき大盛況。

積み重ねてきた練習の成果を十分に發揮したナーガのパフォーマンスも素晴らしいものでしたが、さらには境内の桜がちょ



## 永代供養楽陽廟で春秋祭



四月二十一日、長泉寺永代供養楽陽廟に於いて、恒例の合同追悼法会「春秋祭」が奉修されました。

当日は楽陽廟の縁者ら三十名ほどがご参拝され、共に「般若心経」、「十三仏真言」などをお唱えするとともに、「光明真言」を唱えながら、同廟地下から三階までを練り歩きました。

当山では、毎年四月二十一日と十一月二十一日に当法会を開催しています。

## 特別協讃者石柱の建立



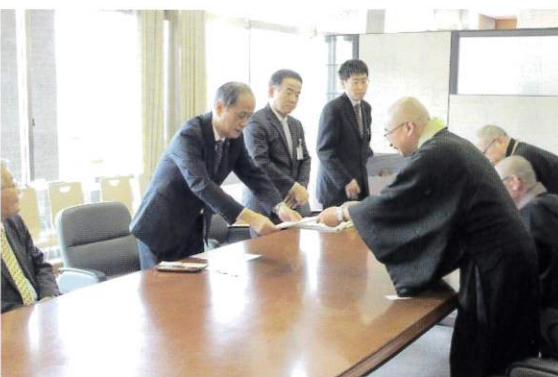
本堂修繕奉讃事業における特別協讃者ご各位のご芳名を刻字した石柱が、本堂西側に永代建立されました（施工・西尾建設株式会社）。

特別協讃者ご各位には、多額の御寄付を奉納賜りましたことをあらためて御礼申し上げます。

## 境内入口が美しくなりました



平成三十年中に行われました当山本堂瑠璃光殿の修繕工事に伴い、当山駐車場南部分を大型の工事車両が出入り出来るよう広く開けていましたが、この度工事が終わり、新たに坪庭が整備されました。



三月二十八日、岡山市北区津島東にある「半田山墓地」が管理者不在という問題によってひじょうに不安定な状態になつていること、特に同墓地中央を縦断する墓参道の著しい崩壊状態とその危険性について、大森雅夫岡山市長へこれのは是正に取り組んでいたくよう、岡山市仏教会として要望書を提出いたしました。

## 半田山墓地の改善へむけて



大森市長からは、「同墓地は財産区ということで市としても扱いが難しいが、しかしネガティブな対応だけで終わってはいけない。市として出来る限り前向きに取り組んでいく」と、前向きな言葉をいただきました。

龍門住職は当問題の担当理事を担っています。

## 哀悼

法号 慈善院真道宗徳居士



春は別れの季節と言うが、この春は寂しそうだ。当山の元副総代長・浅尾宗治さんが、彼岸を直前に、逝かれたのである。

浅尾さんは、平成十五年秋、故寺谷彰政副総代長の逝去を受け、その翌年に総代に就任。「お寺のことはまだなにも分かりませんが、良いお寺づくりを考え精一杯、出来る限りのことをさせていただきます。」と当時の心境を『いづみ』に残している。今にして思えば、「良いお寺づくり」——それがまさに浅尾さんが長泉寺に残されたものだ。

浅尾さんとは杖心会での遍路や巡礼、ボランティア基金会による災害援助活動など、様々な事業に一緒に取り組んできたが、何よりは平成二十一年長泉寺開山五百周年大法会であろう。浅尾さん無しには出来ない大事業だった。

テキパキと作業をこなされる一方で、お人柄はすごく爽やか、スタイル良く、何より、人にやさしい方だった。得難い人と共に歩んだ日々が、今もなお当山に輝いている。(龍)

何をするのにもとにかく綿密に考え、誰よりも丁寧に準備をされる方だった。大手企業で総務職を勤められただけあって事務力がひじょうに高く、お寺の運営も瞬く間に把握し、整理され、そして改善して下さった。

今日の当山にとって、法人運営というものを清く正していくことに尽くされた浅尾さんの功績は計り知れない。

浅尾さんとは杖心会での遍路

や巡礼、ボランティア基金会による災害援助活動など、様々な事業に一緒に取り組んできたが、何よりは平成二十一年長泉寺開山五百周年大法会であろう。浅尾さん無しには出来ない大事業だった。

多田さんは、在職中の経験を活かし岡山の若者支援事業に取り組んでおられ、岡山理科大学で人材と企業をめぐり逢わせるキャリア支援コーディネーターをされておられます。

今後、当山檀徒で五洋工業株代表取締役である田口誠さんと一緒に、当山の会計監査を担つていただきます。

頼りがいのある方が当山の運営を支えて下さることに、無量の有難みを感じる次第です。

## 監査役に多田章利さん「就任

## 西国三十三観音霊場の旅



この度、安宅敬祐会計監査役がご退任され、新監査役に当山檀徒で元カバヤ食品㈱総務部長の多田章利さんがご就任されました。

同行の法萬寺様(原)、上興院様(玉柏)の檀信徒皆様と一緒に、楽しく豊かなお参りを続けています。

### 花まつり 奉祝釈迦誕生法会

岡山市仏教会は四月八日、釈迦誕生を奉祝する「花まつり」を後楽園鶴鳴館で開催しました。

見事に桜が満開を迎えたことがあり、三百名を超える大勢のご参拝をいただきました。

誕生仏像に甘茶を灌ぐ「灌仏法会」を奉修した後、法話、余興(パンフルート演奏)、お楽しみくじ引き会で盛り上がりまし

# 長泉寺中興 60周年記念大法会 開催概要

5月3日 開白 17:00 「大般若法会」 16:45～ 献華式

## 5月5日 中日「稚児入練供養 大曼荼羅供」

9:15 稚児行列 ベネッセコーポレーション南駐車場～長泉寺境内

10:30 庭儀

10:40 西院流大曼荼羅供 中国洛陽市白馬寺方丈御来賓

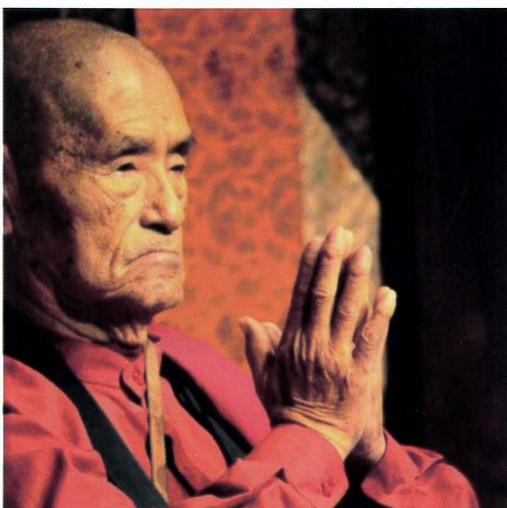
12:00 総本山仁和寺門跡猊下祝辞、住職謝辞、等

13:00 記念祝賀会 於 岡山プラザホテル ※事前希望者の方のみ

5月8日 結願 14:00 「本尊念誦法会」

奉修萬燈萬華供養法 毎日6時、13時、17時(5/4～5/8)

このご勝縁にどなた様もお繰り合わせご参拝ください



6月9日 (日)

午後2時～於長泉寺

奉修 必生不動尊像  
請來十周年記念法会  
並に特別講演会

御来山

佐々井秀嶺師

インド仏教界大長老

将棋クラブ

毎月一回 客殿で開催中！

■30回目

5月25日(土)

13:30～16:00

いつものんびりと楽しく  
将棋を指しています。

どなた様でもお気軽にご参加ください。



六十六部日本巡回～忘れられた大巡礼～

長泉寺

講師：小嶋博巳先生

ノートルダム清心女子大学教授

寺子屋

5月23日(木)

文化講座

19:00～20:30

参加無料・要予約